

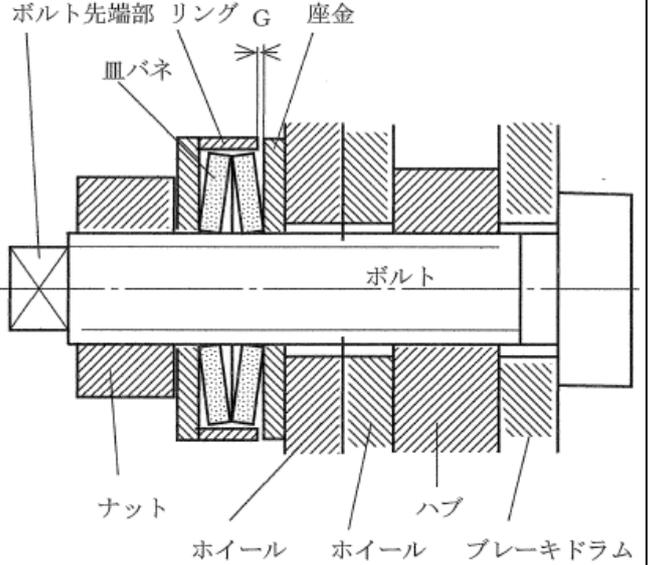
大型自動車の車輪脱落事故を防止するユニット

概要・品質・性能

ボルト締付力検出座（BTワッシャー）は締結状態が簡単・容易に点検できる。このためJR中央線の転てつ機の操作ロッドの締結ボルトや、免震ビルのアイソレータ締結ボルトなどに多用されている。構造は右図に示すように皿ばね、リング、座金により構成され、リングと座金間には間隙が設けられている。ナットを締め付けていくとこの間隙は減少し、ついには零となり指先では回動が困難となる。

車輪脱落防止ユニットはこのボルト締付力検出座を介してトラックやバスなどの大型車のブレーキドラム、ホイールとハブに締結し、車輪脱落による悲惨な事故を無くそうと取り組んだもの。モデルは完成済み。

リング回動の可否により締付状態が分かるため増し締めの実施時期の判断が容易になり、中古車でも規定の締付力が得られやすくなる。また、日常業務の始業前の締付状態を把握する点検時間も短縮できる。さらには、過締めによるねじ底部に生じるヘアカラックの発生も防止可能。このほか、締付面のへたりに対しても皿ばねが対応し締付力が維持されるのに加えて、ボルト単独よりも皿ばねとリングとの組合せの方がばね乗数が小さいため、タイヤからのボルトへの衝撃荷重が緩和され、ボルトの疲労寿命が増大する。



用途

① トラックやバスなどの大型自動車のホイール締結

技術移転

① 形態 特許実施権供与、応用開発委託
 ② 相手先 問わない
 ③ 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 完了（モデル完成済み）
 [製造・販売実績] 無し
 [技術情報の提供] 技術資料、その他（モデル）
 [情報提供者] ユウエンジニアリング 営業部長
 山崎 友一
 [連絡先]（公財）りそな中小企業振興財団
 TEL 03-3444-9541 F A X 03-3444-9546

特許等

特許出願中